

樋口一葉 名作文学を耳で聴く——。

『十三夜』を読む

—朗読と和楽器の演奏—

名士に嫁いだお関は、夫からのハラスメントに耐えかね、
幼子を置いたまま実家へ戻ります。

はじめ娘の里帰りを喜んだ老親たちも、家出の事情を知って深く心を痛めます。

しかし因果を含めてお関をさす父親。得心して嫁ぎ先へ戻るお関。

そして、帰りの人力車で出会った思いがけない人物とは——。

- 明治28年に発表された樋口一葉の『十三夜』を、
朗読と和楽器でお届けする舞台です。

令和5年
10月26日(木)
あさ10時より
電話受付開始!

アイプラザー宮
電話(0586)77-6612

出演

伊東 佳代 (朗読)

木田 まり (演奏)

出演者プロフィール

アイプラザー宮館長がご紹介します。/

朗読：伊東 佳代

女優。名古屋放送芸能家協議会理事・
藍ノ会 (長唄・囃子・笛) 会員
主な出演作品に舞台『オペラ照手と小栗』・
ラジオドラマ『みのひだどらまん街道』ほか。
舞踊作品のナレーションなども多数。

「佳代さんの良く通る声に魅せられて、かつて
私が手掛けた演奏会では、必ずアナウンスを
依頼していました。十数年振りに佳代さんと
再会。この度も一葉作品の味わいを一層際立
たせる朗読となることでしょう。」



演奏：木田 まり

邦楽演奏家。クラブナージ音楽教室二胡講師
三味線を弓で弾くオリジナル奏法を編み出し、
「しゃみ胡」と名付ける。

「まりさんは、様々な楽器を自在に
操る演奏家です。長唄三味線・二胡
・馬頭琴などを巧みに演奏する姿
を拝聴してきました。お母様の貴音
鈴友先生のもとで身につけた腕は
確かです。「しゃみ胡」でどのように
新たな息吹を作品にもたらすか、と
ても楽しみです。」



令和5年 **11/13** (月)

午後5時開演 (上演時間1時間程度を予定)

会場 **アイプラザー宮 講堂ホワイエ**

定員 **50名** 入場料 **500円** (当日は500円アップ)

作品の理解をより深めるために関連講座を開催!

「樋口一葉『十三夜』の世界」

講師：愛知 峰子 (中部大学大学院教授)

2023年11月24日(金)14時~15時30分
アイプラザー宮会議室
受講料：500円 (当日は500円アップ)

令和5年
10月30日(月)
あさ10時より
アイプラザー宮にて
受講受けを
開始します。

主催・
お問い合わせ

アイプラザー宮 指定管理者 TEL.0586-77-6612

●開館時間/8:30~21:30 ●休館日/第3・第4月曜日
(祝日の場合は、次の最初の平日)

<https://aiplaza-ichinomiya.jp/>

アイプラザー宮

検索

※行きに「一宮駅東口」16:21発。帰りに「せんい四丁目」18:17発・18:47発があります。

Twitter・Facebook・Instagramやっています!